

平成23年3月30日

各 位

新潟薬科大学
株式会社 **ブルボン**

包括的連携開始のお知らせ

株式会社ブルボン（新潟県柏崎市、代表取締役社長 吉田 康）と新潟薬科大学（新潟県新潟市秋葉区、学長 高木 正道）は、これまで進めてまいりました個別の共同研究や寄附講座における研究で得られた成果を基盤として、更なる食品産業発展のための技術水準の向上や人材育成を図ることを目的として、平成23年4月1日（金）から包括的連携を開始いたします。

○ 経 緯

（株）ブルボンと新潟薬科大学は、新潟薬科大学における2002年の応用生命科学部開設後から積極的に共同研究を行っており、その技術分野やテーマ数も近年拡大傾向にあります。

今回の包括的連携はこれまでの共同研究成果や、新潟薬科大学が持つ広範囲かつ高度な知見を基盤として、両者間で更に広義かつ、より踏み込んだ連携活動を実施し、研究成果を迅速に実用化へつなげることを目指しております。

また、今回の連携を通じて、ブルボンは自身の研究開発活動の効率化や高度化、新潟薬科大学は学術研究活動の振興や活性化が期待できます。

○ 協定の主な連携内容

- （1）ポリフェノールおよび包含食品の機能性研究
- （2）糖質およびその代謝に関する研究と知見を活用した食品の開発
- （3）植物の高付加価値化に関する研究
- （4）その他、必要に応じて大学内における技術シーズとのマッチングを行い、個別研究室と課題を設定した研究
- （5）学生、研究者の教育と育成の推進等

また、より円滑な研究活動を実施できるよう、両者のリソースを活かした共同研究室を新潟市バイオリサーチセンター内に新設することを予定しております。

今後、ブルボンの健康科学研究所内および新潟薬科大学の産官学連携推進センター内に本連携にかかる窓口を設置し、効果的で効率的な連携スキームを構築するとともに、連携内容の情報交換や活動の進捗管理、評価を行ってまいります。

以 上